

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和7年1月1日

新年あけましておめでとうございます 本年もよろしくお願いいたします
建災防宮城県支部職員一同



神割崎（南三陸町）の日の出（伊川元安全管理士撮影）



年末年始労働災害防止強化運動実施中

令和6年度 年末公開安全衛生パトロールが実施されました

12月13日、「令和6年度 宮城年末年始労働災害防止強化運動」の一環として、建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議による公開安全衛生パトロールが実施されました。

今年度は、駒井ハルテック・三井住友建設鉄構エンジニアリング・角藤JVが施工する宮沢橋橋梁上部工事で実施され、当日は小宅宮城労働局長ほか局幹部、高橋仙台労働基準監督署長、深松建災防宮城県支部副支部長、宮建協「宮城建設女性の会2015」の武山会長等が参加しました。JV側は、今所長、(株)駒井ハルテック高橋橋梁工事部長等からご説明をいただきました。

小宅局長からは、現場で働く皆さんに、「安全は基本的なことを順守することが重要、年末の忙しい時期であるが、今一度安全対策を確認し、一層の安全意識の高揚を図っていただきたい」旨激励がありました。



今JV所長から説明を受ける小宅宮城労働局長、深松副支部長、二木健康安全課長ほか



建災防宮城県支部 HP

建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax 022-265-5604

「正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう」



～2月は化学物質管理強調月間です！

職場において製造または取り扱われる化学物質は、数万種類存在すると言われ、うち危険性・有害性を有する化学物質は約 2,900 程度あることがわかっています。厚生労働省では、広く職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を図るとともに、化学物質管理活動の定着を図るため、2月を化学物質管理強調月間として、啓発活動等を展開します。

会員におかれましては、化学物質管理の重要性の啓発、SDS 等により把握した危険有害性に基づくリスクアセスメントの実施等的確な管理に努めていただきますようお願いいたします。

建設業における化学物質管理について

令和6年4月1日の化学物質の自律的管理に関する省令改正により、危険性・有害性が認められたリスクアセスメント対象物に労働者がばく露される程度を最小限度とするとともに、濃度基準値が設定された化学物質のばく露濃度基準値以下に低減させる措置が事業者には義務付けられました。

建災防では建設業における化学物質の労働者のばく露濃度低減対策を効果的に進めるため、「化学物質による健康障害防止のための濃度の基準の適用等に関する技術上の指針」に示された考え方を踏まえ、化学物質のリスク管理に使用できる作業別マニュアルやQ&Aを作成しました。化学物質の自律的管理の推進のため、同管理マニュアルを活用し、適正な化学物質管理を行っていきましょう。

予告

「建設業における化学物質取扱い作業リスク管理マニュアル」説明会の開催について

建災防（本部）技術管理部 化学物質対策センターでは、以下により、仙台で標記説明会を開催予定です。申込方法等詳しい内容は、追って、本部ホームページ及び支部ホームページ並びに会報でお知らせします。

日時 令和7年3月18日（火）13:30～ 場所 宮城県建設産業会館 1階

自分の作業に適合した靴の選び方～日本安全靴工業会及び日本プロテクティブスニーカー協会

安全に作業するための安全靴等の選択は作業に使用する靴の基本性能や付加された性能を的確に把握して、選択することが重要です。上記団体より参考資料の情報が提供されましたので、ご利用ください。

検索

日本安全靴工業会 安全靴の知識

内容例

- つま先部の防護機能
- 油を使用する作業
- 鋭利な突起物がある作業
- 立ち作業、歩行作業
- 転倒懸念作業



